

外部評価軽減要件確認票

| | |
|-------|-----------------|
| 事業所番号 | 2372002234 |
| 事業所名 | グループホーム フラワースーチ |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|-------|---|-------------------|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域の夏祭りや小学校で行われる盆踊りの見物に、職員と連れ立って利用者が出かけている。 民生委員・児童委員の骨折りで保育園との交流が始まったが、期待通りの取り組みとはなっておらず、今後の課題として捉えている。 | 評価 ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議の開催日を、毎偶数月の第3月曜日と決めており、利用者代表と家族代表、地域包括支援センター職員、自治会長、民生委員・児童委員等がメンバーとして参加している。 地域との交流・連携が議題に上がり、民生委員・児童委員が仲介して保育園と交流することとなった。 | 評価 ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：4） 地域包括支援センターの職員が、毎回運営推進会議に出席しており、市とのパイプ役となっている。 介護支援員も毎月ホームを訪れており、市との良好な関係が継続している。 | 評価 ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族はホーム運営に協力的であり、建設的な意見・要望を忌憚なく表している。 「職員の連携(情報の伝達方法)」、「居室での衣類の管理」、「衣更え時のチェック」等々、家族の意見を真摯に受け止め、改善が図られた。 | 評価 ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | 評価 ○ ○ ○ |
| 総合評価 | | ○ |

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確認事項 |
|-----------------------|---|
| 2. 事業所と地域のつきあい | (例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| 3. 運営推進会議を活かした取組み | (例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| 4. 市町村との連携 | (例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| 6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映 | (例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 総合評価 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ | ○ | ◎ | | |